



リーフかさめい

笠縫学区人口（7月31日現在）
男性/5,474人 女性/5,748人
世帯数/4,952世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会
連絡先：笠縫まちづくりセンター

TEL・FAX：077-562-0071
Eメール：kasanui@machikyou.jp

website：http://www.machikyou.jp/kasanui/



まち協 HP



公式 LINE

みんなが主役 いきいきつながるまち 笠縫

「笠縫学区ふれあい広場2024」11月3日（日）開催決定！

新企画が盛りたくさん！内容は順次ホームページ・LINE等で発信します！ご期待ください！（本紙4ページもご覧ください）

笠縫わんぱくっ子 7月22日（月）バス研修

主催：子ども育成部会

小学1～6年生の約60名がバス研修に参加しました。午前中は、長浜の黒壁スクエアで「サンドブラスト制作体験」をしました。ガラスに貼った好きな絵がそのまま模様になるため、出来上がりを想像しながら世界に一つだけのオリジナルグラス作りに楽しくも真剣に取り組んでいました。

午後は、醒井養鱒場へ移動し、釣り堀で「マス釣り体験」をしました。釣りが初めての子は、最初こそおっかなびっくりでしたがすぐに慣れ、餌付けや魚を手掴みできるようになりました。他にもマス養殖の映像鑑賞やスタンプラリー、みんなで一緒にお弁当やマスの塩焼きを食べるなど、養鱒場を満喫しました。

今回のバス研修では6年生がリーダーとなり、低学年の子どもたちを引っ張る様子が見られ、1日だけの体験でしたが子どもたちの成長を実感することができました。この夏一番の思い出になってくれればうれしく思います。

サンドブラスト & マス釣り体験！



長浜市／黒壁スクエア

サンドブラスト制作体験



米原市／醒井養鱒場

マス釣り体験

笠縫学区子育て支援事業

のびのびひろば

草津市全域の0歳～未就園児が対象です！！

活動日 毎月第1・3・4木曜日 10:00～11:30

活動場所 笠縫まちづくりセンター

参加費 無料（活動内容により参加費あり）

申込 不要（活動内容により定員あり）

4月からスタートした「のびのびひろば」では、のんたんひろっぱさんと季節の工作や、笠縫エプロンズさんの《大きなかぶ》の組木芝居、健康推進員さんの歯磨き指導のほか、バランスボールの講師さんにも来ていただくなど、様々な活動をしています！

今後も毎月のお誕生会や身体測定、そして楽しい催しもたくさん企画しているので、親子やお孫さんとのご参加をぜひお待ちしております！



担い手研修 6月27日(木)

主催：地域福祉部会 共催：地域医療と福祉を考える会議
場所：笠縫まちづくりセンター

市社会福祉協議会より講師を招き、学区の福祉委員と各町内会長、民生・児童委員の62名が参加しました。福祉委員の役割や笠縫学区の取り組みなどを学び、10グループに分かれ、討議や活発な意見交換を行いました。今後は、様々な意見の中から一つでも実現できるよう活動につなげていきます。



第2講座 ～笑いヨガ～ 7月11日(木)

笠縫やすらぎ学級を開催

主催・場所：笠縫まちづくりセンター

『ハハハの呼吸で心と身体がスッキリ元気』をテーマに、くさつ笑いヨガの玉置広実さん、福留智代さんを講師に迎え、笑いヨガを体験しました。笑いヨガの呼吸法を組み合わせたこの体操は、脳と身体にたくさんの酸素が送り込まれて元気になり、免疫力アップやストレス解消にもつながるとのことで、楽しい講座となりました。

受講生の声

- 「声を出して笑っていると、心の底から楽しくなり身体も気持ちも軽くなりスッキリしました。ふと、自分は日頃、笑っていないことに気が付きました。笑うことの大切さを学びました」



7月13日(土)

「こども110番の家」協力者研修会



主催：地域安全部会
場所：笠縫まちづくりセンター



「こども110番の家」は、子どもが助けを求めた時に保護する場所として、地域ぐるみで安全を守るボランティア活動です。笠縫学区では、141か所の民家・店舗が《こども110番》のプレートを掲げています。

研修会は協力者42名が参加し、講師の亀本芳成野村交番所長から「みんなで守ろう地域の子ども」と題してお話いただきました。

特に、①玄関から一歩外に出た声掛け「一歩前運動」、②窓を開けて子どもを見守る「窓開け運動」は、「地域の人に守られている」という安心感を子どもに与え、犯罪抑止効果もあるので、ぜひ地域で広めてほしいと話されました。講話後、部会長が、協力者としての活動の内容、留意点等の説明を行いました。

7月20日(土)

“社会を明るくする運動” 一般公開ケース研究会

主催：笠縫学区更生保護女性会
場所：笠縫まちづくりセンター

研究会では、社会を明るくする運動の一環としてお住いの地域社会でできること、また、自分にできることについて考えてもらい、意見を出し合います。

本年のテーマは“想う、ときには足をとめ。”です。参加者34名が4グループに分かれ、架空事例をテキストにして討議しました。登場人物の孤立感・孤独感を想像し「私たちは何ができるか」を話し合いました。その後、各グループから発表していただき、また、学校での子どもたちの様子を聞き、有意義な時間を共有して終わることができました。



笠縫学区まちづくり協議会 第1四半期 会計監査を実施

7月30日(火)

小森会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

笠縫 彩 発見



川戸…地下水をくみ上げて使う井戸に対して、川などの水源から水を引き込んで家庭内の生活用水とすることを「川戸」と言った。捕らえた魚を入れる生簀にしたり、調理場にとりたり水

“かるた”でカタル

その十六



場として、さまざまに役立つ。上笠辺りの地下水は金気が多かったため、3段の水槽に区切つてろ過しながら、それぞれに適した用途で使われていた。

写真…川戸で野菜を洗う

(昭和40年頃)



ふるさと笠縫かるた販売中!

問 まちづくりセンター

笠縫学区まちづくり協議会の構成団体紹介

その1 「健康推進員」

「健康推進員」にお聞きしました。

Q1. 健康推進員の活動とは?

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、栄養・運動・休養・けん診・生きがいの5つを柱に様々な啓発活動をしています。



Q2. 具体的には?

- ・食事…野菜を1人あたり1日350g摂ろう!の啓発。
- ・育児…4か月児～10か月児の保護者を対象に、「離乳食レストラン」を開催し、つくり方講習やママ同士の交流の場作り。
- ・運動…草津市民歌に合わせて「くさつ健康はつらつ体操」の指導などです。

Q3. 参加者からの声は?

「健康に関心を持つきっかけになった」と、評価をいただいています。私たちメンバーも、皆様との交流を通じて楽しく取り組んでいます。

地域トピック

下笠町にお住まいの松原中学校3年生の小寺陽希さん(左から2人目)が、昨年に続いてカヌー競技のターゲットエイジ(※)強化選手として指定されました。

2025年に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会に向けて、今後ますますのご活躍を期待しています!

※ターゲットエイジとは…滋賀国スポで少年種別(中3～高3)の主力となる年代の子どもたちをターゲットエイジとして、競技ごとに強化選手を指定し重点的に強化を図る取り組みです。



笠縫紀行 第十八回 湖辺の水害

明治38年(1905年)に南郷の洗堰ができるまでは琵琶湖周辺は大雨のたびに水位が上昇して洪水の被害を受けてきた。その様子が下物町共有文書、万延元年「乍恐奉願上候口上覚(おそれながらねがいあげたてまつりそうろうこうじょうおぼえ)」に書かれている。

「要約抜粋」万延元年(1860年)は春以降雨が湖の水位が上昇し大洪水となった。床上まで浸水し一村がさながら湖中と同じになった。田植えも9割方できず、残り1割も水腐れとなり悲嘆をきわめた。苦渋の者は妻子離散し、出稼ぎするものもでた。

口上覚えはこのように窮状を訴え、お救い米(被災者を救うための米支給)を願っている。

今日判明する最大の水害は、明治29年の3メートルの高水位で、笠縫地区425戸、山田地区445戸、常盤地区552戸、他が浸水した。

洗堰の完成で、そのような大規模浸水の心配は少ないといえ、近年の線状降水帯に伴う大雨もあり、各自がハザードマップ等を確認し災害に対する準備が重要である。

参考文献／くさつこぼればな史

(草津市教育委員会発行)

スクールESD 松原中学校



ホワイトコーン
収穫・販売!

1学期に松原ファームで栽培した 500 本のホワイトコーンを、有志の生徒と教員、地域コーディネーターで収穫・皮むき作業後に、市役所1階で販売されました。

収穫したホワイトコーンは、成長にばらつきが見られ、「改めて野菜を育てることの難しさを生徒とともに痛感しましたが、今回の体験も次に繋げるための大きな経験になるものと思います」と、先生がおっしゃっていました。松原ファームのさらなる発展を応援します!



松原中学校HP

笠縫小学校スクールESDと地域協働



笠縫小学校HP

笠縫小学校では、スクールESD (地域と学校に共通する課題解決のために、教科で学んだ知識を活用して、地域と協働して学習) に取り組んでいます。

その一環として、小学6年生のチャレンジタイムを利用し、笠縫の歴史や地域課題、伝統文化、地域協働の具体事例などを地域講師により3回にわたって学習を行いました。

2学期には、学習から気づいた児童それぞれの問題意識を討議し、自分たちの行動を考えるそんなステップとなります。地域のこれからの担う児童の視点を温かく見守り、協力の手を差し伸べたいと思います。

第1回「ふるさと笠縫の歴史を通じた課題提起」



第2回「地域の伝統文化を学ぼう、参弥礼(サンヤレ)保存会の活動」



第3回「笠縫のまちを盛り上げるために、ツナガリ隊の具体的活動事例」

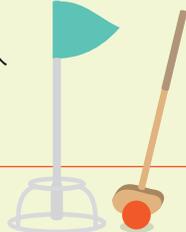


参加者募集!

グラウンドゴルフ大会

主催 / 文化・健康・スポーツ部会
日時 / 9月29日(日) 8:50 ~ 12:00 (受付 8:30 ~)
場所 / 笠縫小学校運動場

- 参加対象：笠縫学区にお住まいの成人
- 申込期限：9月14日(土)



参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局
(笠縫まちづくりセンター内)
電話 / 077-562-0071

下記事業の様子は、まち協ホームページに掲載しています

- ★ふれあいパトロール説明会(6/22)・パトロール開始(8/10) **HP**
- ★すこやかセミナー(7/6) **HP**
- ★やすらぎ学級第3講座(8/8) **HP**
- ★防災研修会(8/10) **HP**

Information

笠縫学区 ふれあい広場 2024 日時 / 11月3日(日)開催! 詳細は後日お知らせします。

【新企画もいろいろ計画中!】キッチンカー・模擬店・もち配布・てんとう虫ライド・おもしろ自転車・健康測定・バルーンアート・昔あそび・大抽選会 他
(計画中のイベント内容につき今後変更になる場合があります)



移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和6年度後期の、移動図書館「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。みなさんのご利用をお待ちしています。

毎月第3 金曜日	巡回日程	10月18日	2025年1月17日
		11月15日	2025年2月21日
		12月20日	2025年3月21日

15時~15時30分

指定ごみ袋の引換期限は9月30日(月)迄

引換有効期限を過ぎた引換券は使用できません。お手元に引換券がありましたら、早めに引き換えをしてください。

編集後記

気象庁が統計を取り始めて以降、125年間で最も暑かった去年の日本。今年はそれを上回ったでしょうか!? わが家では最近、立て続けに家電の故障に見舞われています。エアコンと冷蔵庫の順番がまわってきませんように願うばかりです。(K.Y)